



インテリアなど、平ゴムの新たな可能性を探る

二口製紐はアパレルだけでなく、インテリアなどの異業種で用途展開を進め、平ゴムの可能性を追求しています。女性社員が中心となって自社ブランド製品の開発にも取り組んでいます。

二口製紐ではアパレル向けのほか、異業種での用途開発に積極的に取り組んでいます。例えば、平ゴムを張り巡らして展示商談会での空間演出、舞台の装飾などに用いるのもその一つです。平ゴムは小学校の運動会や保育園の遊具として使われることもあります。

主力であるアパレル用ウエストゴムでは、ストレッチ性に優れた天然ゴムの製品が4割も占めているのが特徴です。ほかにも、締め付けの強くないゴム、洗濯してもねじれにくいゴムなど、ニーズに応じた製品づくりに力を入れています。



代表取締役
二口 卓さん

また、有害物質を使用せず、環境負荷に配慮した繊維製品の国際的な安全証明である「エコテックス認証」を取得し、サステナブルな製品づくりを進めています。オーガニックコットンや廃ペットボトルに由来

する製品を定番化しているのも、そんな姿勢の現れです。

素材にとどまらず、最終製品も作ろうと、廃棄される平ゴムなど



同社の製品を使ったインスタレーションをバッグなどに再利用した自社ブランド「フタカチ」を立ち上げました。開発を担当するのは工作部の2人の女性社員で、モチベーションアップにつながっています（右ページで紹介）。

以前は5時から24時までだった工場の稼働時間を7時から22時に変更し、早朝や深夜の勤務を減らしたり、有給休暇の取得を推進したりと、働きやすい環境づくりも着実に進んでいます。

Staff



工作部
高井 幸さん
2019年入社

工作部
山口 香織さん
2019年入社

やりたいことを応援してくれる会社の雰囲気がうれしい

山口●仕事中、廃棄される平ゴムを、アームバンドとして使っていました。着け心地がよくて、これを商品化したら売れるのではと社長に提案したのが工作部の始まりです。

高井●アームバンドやレッグバンドは道の駅でコンスタントに売れていて、すごくうれし

いです。その後、自分たちの使いたいものを作ってみようと、職場のミシンを活用してバッグやクッションなども商品化しました。

山口●アイデアが形になるのが楽しくて、これからも続けていきたいですね。

高井●やりたいことを応援し

てくれる会社の雰囲気があります。

山口●子どもの具合が急に悪くなったときなども皆さん協力的で、気兼ねなく休める環境で、働きやすいです。

高井●仕事上の悩みなども相談しやすい雰囲気で、気持ちよく働いています。

Topic

さまざまな SNS を駆使して情報発信に注力

フェイスブックやツイッター、インスタグラム、ティックトック、ユーチューブと二口社長自ら、多彩なSNSを駆使して情報発信。ここから作家やデザイナーと接点生まれ、コラボ製品の企画も進んでいます。



株式会社二口製紐

<http://futakuchi.jp>

かほく市高松サ49-66
TEL. 076-281-0632
代表者／二口 卓

創業／1962(昭和37)年
資本金／1,000万円
従業員数／16名

